

受付期間 4月3日(月)～5月24日(水) ※厳守

身体障害者等の方の軽自動車税減免制度

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳のいずれかの交付を受けている方が対象になります。



減免の対象

自動車の所有者	運転者	車両使用の内容	台数・車種
①.身体障害者の方	身体障害者の方と生計を同一にする方または常時介護する方	移動のため 身体障害者等の通院・通学(通園)・通所・通勤のための送迎	1台・ 自家用のもの
②.身体障害者で18歳未満の方			
③.知的障害者の方			
④.精神障害者の方			
⑤.②③④の方と生計を同一にする方			

※原則として所有者が、身体障害者の方の名義であること
(=身体障害者の方が軽自動車税の納税義務者になっていること)
※「生計を同一にする方」…同居の親族(別居の場合は、扶養の関係が確認される場合のみ対象)
※「常時介護」…障害者の方を通院等のために継続して日常的に運転する方

減免の要件

- ①身体障害者手帳や戦傷病者手帳の交付を受けている方(障害者認定を受けた部位や等級によって減免の可否が異なりますので、お問い合わせください)
- ②知的障害者の方は、療育手帳A1、A2の等級の交付を受けている方
- ③精神障害者の方は、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方

※普通自動車税の減免を受ける方は、軽自動車税の減免を申請することはできません。普通自動車税減免制度のお問い合わせ、および減免申請は中央東県事務所(☎088-866-8500)へ

問い合わせ・申請先
市役所税務収納課
☎57-8504

四国ステーション キャンペーン開幕について

4月1日から3カ月間、JRグループ6社(北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州)の協力により、全国から四国への観光PR、送客を行う「四国ステーション」キャンペーンが開幕します。このキャンペーンでは、四国全体で多くの魅力ある観光素材の情報を提案しています。

キャンペーン期間中、魅力ある観光素材を求めて多くの方が四国に来られます。四国の観光を楽しんでいただき、「四国はすばらしい観光地」と思ってもらえるよう、皆さんのお客さまへの「おもてなし」等にご協力をよろしくお願ひします。



2017 SHIKOKU Destination Campaign
しあわせぐるり、しこくるり。

問い合わせ
四国ステーションキャンペーン実行委員会事務局
☎087-813-0431

平成29年度銃砲刀剣類登録審査会の実施

美術品として価値のある銃砲刀剣類等でも、登録しないと所持することができません。本年度の登録審査は次の内容で実施します。

■日時 毎月第2火曜日
13時30分～16時
※受け付けは15時30分まで

■会場 高知県庁西庁舎3階会議室
■登録時に必要なもの
・審査を受けようとする銃砲刀剣類
・警察署で交付を受けた「発見届出済証」
※自宅の蔵などで銃砲刀剣類を発見した場合、最寄りの警察署で発見届を提出してください

■登録再交付時に必要なもの
・再交付を受けようとする登録銃砲刀剣類
・1件につき3,500円の登録申請手数料

■美術刀剣類製作承認に必要なもの
・1件につき800円の製作承認申請手数料

■問い合わせ 高知県教育委員会文化財課
☎088-821-4761

通学路安全の日 毎月第3木曜日



新入学・新入園の季節がやってきました。高知県では、毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日、8月を除く)を通学路安全の日として指定し、地域住民や防犯ボランティア等が教育機関および関係機関と連携し、次の「目で見える活動」を実施しています。

■三もく活動
▼子どもを見守る目 香南市内の小・中学校等の通学路に

おける、登下校時の児童等の見守り活動

▼安全点検の目 パトロールによる通学路の安全点検

▼変化を見る目 周辺住民との情報交換により、通学路周辺の変化を把握

見守り活動は、7時30分～8時30分・15時30分～16時30分に、児童の登下校時間に通学路を重点とした見守りや児童・地域住民への声かけ、通学路の安全確認等を行います。保護者の皆さんをはじめとした、地域ぐるみの見守り活動へのご協力をお願いします。(香南地区地域安全協議会地域安全アドバイザー・長田麻紀 ☎55-01110)

新入学(園)児の交通事故を防ごう



新入学(園)児にとって、最も身近な危険は交通事故です。事故から子どもを守るためには、保護者からの指導はもちろんです。周囲の大人がしっかり見守ることが大切です。保護者の皆さんへ
自宅周辺の道路や、通学路などを子どもと一緒に歩き、子どもの目線で危険な場所を点検し、「止まる場所や見る信

その者白き衣を纏いて

10年経つちやいました。当時小学高学年だった子どもさんなんかもう社会に出て働き始めているんじゃないでしょうか？がんはったぜ私！いつも一部の特殊な人しかわからないよ
うな小ネタばかりでごめんなさい。

うちわになるとか、ケーブルテレビでは番組を進行してたりとか、いろいろ使ってくださいいます。おかげさまで、すこし

かけたりますとホント嬉しいです。こちまで「ニニ」です。よかったですね「こーにゃん」ももてじゃん！って思います。さて、前述のとおり、掲載初期のころの子どもたちはもうお子さんがいらっしゃる方もいるかも。「こーにゃん」ママが小さい時にはねえ…」ってなるかも。そう思うと胸のあたりが

ほんわかします。いつまでいるのかわからないけど「あー、子どもの時に抱きついてわあ」って思いながらあなたたちの子どもたちに「こーにゃんだよ行っておいで」って書いてもらえれば幸せです。

作者より



市のうごき (H29.2.28現在) ()は昨年同月対比

- 人口/33,720人 (男/16,280人 女/17,440人)
- 世帯/14,617戸
- 出生/19人 ■死亡/32人
- 転入/77人 ■転出/92人
- 対前月人口比/28人減
- 2月の火災・救急出動件数
 - 火災 2件 [1件増]
 - 救急 146件 [17件増]

※市内在住者に、「コラム」を書いてもらうコーナーです